

予算決算委員会都市経済分科会会議録

招 集

令和8年7月29日（水）午前10時 議会委員会室

出席委員（9名）

（分科会長）津 田 幸 一 （副分科会長）田 村 謙 介
新 井 章 太 今 城 雅 子 門 脇 由 中 田 利 幸
西 野 太 一 又 野 史 朗 渡 邊 洋 介

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【経済部】石田部長

〔商工課〕上場課長 岩田課長補佐兼商工振興担当課長補佐
森田課長補佐兼ふるさと振興担当課長補佐 加賀ふるさと振興担当係長
権田商工振興担当主任

〔農林課〕宅和課長兼水産振興室長 赤井課長補佐兼農政担当課長補佐
深吉土地改良担当課長補佐 小村農政担当係長

【文化観光局】成田局長

〔スポーツ振興課〕渡部課長 松永課長補佐兼スポーツ振興担当課長補佐
岩永スポーツ振興担当係長 榊原スポーツ振興担当係長

〔文化振興課〕大塚課長 山根課長補佐兼文化財担当課長補佐 井川文化財担当主任

【都市整備部】山中部長

〔建設企画課〕景山課長 松本総務担当課長補佐 上原総務担当係長

〔都市整備課〕本干尾課長 田居公園担当課長補佐
古田課長補佐兼河川担当課長補佐 生駒米子駅周辺整備推進室長
都田公園担当係長

〔道路整備課〕北村次長兼課長 吉塚道路改良担当課長補佐
長谷川道路維持担当課長補佐
足立課長補佐兼交通安全施設担当課長補佐

〔建築相談課〕松本課長 岸崎建築審査担当課長補佐 森田開発審査担当課長補佐

〔住宅政策課〕西村課長 大丸空き家・空き地対策室長
潮課長補佐兼市営住宅担当課長補佐

【上下水道局】下関局長

〔経営企画課〕横木課長 和田副技術監兼計画推進担当課長補佐 山根担当課長補佐
折戸下水道企画室長 羽柴課長補佐兼財務担当課長補佐
田中担当課長補佐

〔総務課〕岡田副局長兼課長

〔営業課〕林副局長兼課長 足立料金担当課長補佐
富田課長補佐兼普及担当課長補佐

〔下水道整備課〕山崎副局長兼課長 本池課長補佐兼管路整備担当課長補佐

伊藤管路維持担当課長補佐

小平管路維持担当係長

〔下水道施設課〕 見山課長 小林施設工事担当課長補佐

出席した事務局職員

毛利局長 田村次長 森井議事調査担当局長補佐 松田調整官

傍聴者

伊藤議員 大下議員 岡田議員 加藤議員 小枝議員 塚田議員 徳田議員

錦織議員 前島議員 松田議員 三木議員 森田議員 矢倉議員 矢田貝議員

吉岡議員 鷺尾議員

報道関係者 1 人 一般 2 人

審査事件

議案第 7 0 号 専決処分について（令和 8 年度米子市駐車場事業特別会計補正予算（補正第 1 回））

議案第 8 1 号 令和 8 年度米子市一般会計補正予算（補正第 3 回）のうち当分科会所管部分

~~~~~

## 午前 1 0 時 0 0 分 開会

○津田分科会長 ただいまから予算決算委員会都市経済分科会を開会いたします。

本日は、22 日の本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち当分科会の審査担当とされました議案 2 件について審査をいたします。

経済部所管について審査をいたします。

議案第 8 1 号、令和 8 年度米子市一般会計補正予算（補正第 3 回）のうち経済部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

上場商工課長。

○上場商工課長 そういたしますと、令和 8 年度一般会計補正予算のうち本分科会に付託されました経済部所管の事業につきまして、一括してポイントを絞って説明いたします。まずは、歳出予算の事業の概要を御覧ください。

6 ページ下段、米増産緊急支援事業でございます。これは、米の生産力増強及び将来を担う基幹的な担い手の育成を図るため、今後の主食用米の生産拡大を目指す多様な農業経営体に対し、必要な機械導入を緊急的に支援するものでございます。

次に、7 ページ上段、農村地域防災減災事業でございます。これは、諏訪地区におきまして、崩落した水路のり面の復旧工事を行うものでございます。なお、対象箇所につきましては、別途位置図を添付しておりますので、そちらを御参照ください。

続きまして、同ページ下段、地域経済変動対策資金利子補助事業でございます。これは、エネルギー・原材料価格の高騰及び円安に影響を受けた事業者が、鳥取県地域経済変動対策資金の融資を受けた場合の利子負担額につきまして、県と協調して支援するものでございます。

次に、8 ページ上段、米子がいな祭補助事業でございます。これは、米子がいな祭への支援を目的とした企業版ふるさと納税の寄附金を受領したことから、米子がいな祭振興会へ追加の支援を行うものでございます。

続きまして、9 ページ下段、伯耆安綱PR事業でございます。これは、ふるさと教育の充実や地域文化の継承を図るため、郷土の偉人である伯耆安綱を題材にした学習漫画を制作し、教育施設等に配布するものでございます。

最後に、10 ページ上段、災害復旧事業（保健体育施設）でございます。これは、昨年末の落雷により故障した米子市民球場のナイター照明設備につきまして機能回復を図るため、修繕を行おうとするものでございます。

説明は以上でございます。

**○津田分科会長** 当局の説明が終わりました。

委員の皆様の質疑、御意見をお願いいたします。

田村委員。

**○田村委員** 6 ページ下段の米増産緊急支援事業についてお伺いします。この事業の概要の中で、基幹的な担い手の育成を図るといふふうになっておるんですけども、今回この対象となった1事業者、この方、年齢的に何歳ぐらいの方なんでしょうか。

**○津田分科会長** 宅和農林課長。

**○宅和農林課長兼水産振興室長** このたび申請があった方は、個人ではなくて法人でございます。1社でございます。以上です。

**○津田分科会長** 田村委員。

**○田村委員** この1事業者に対する1,050万円なんですけども、具体的に内訳はどういう、機械とその設備ということですが、内訳を教えてください。

**○津田分科会長** 宅和農林課長。

**○宅和農林課長兼水産振興室長** 内訳でございますが、トラクター1台、ストーンクラッシャー1台というふうに、農機具、機械の補助となっております。以上です。

**○津田分科会長** 田村委員。

**○田村委員** 分かりました。この法人さんは、そもそもがトラクターをお持ちでなかったというふうに解してよろしいんでしょうか。

**○津田分科会長** 宅和農林課長。

**○宅和農林課長兼水産振興室長** 大型の法人でありますので、もちろんトラクターとかは持っておられますが、米を増産するのに必要な機械をこのたび追加で欲しいということで申請がありました。以上です。

**○田村委員** 分かりました。以上です。

**○津田分科会長** そのほかございませんでしょうか。

西野委員。

**○西野委員** 6 ページ下段、同じところなんですけど、1事業者とありますけど、申込みも1事業者だけだったんですかね。

**○津田分科会長** 宅和農林課長。

**○宅和農林課長兼水産振興室長** 昨年度の事業で数社申込みがありまして、そのときは予算の関係で何社か導入されたんですが、去年の申請で漏れた方でこのたび1社ございませ

て、それを県の補助と協調事業でこのたび申請することになったものでございます。ですから、このたびは1社だけです。

○津田分科会長 西野委員。

○西野委員 じゃあ、トータル的に言ったら、申し込んだ事業者の方が全て補助を受けたってということですか。

○津田分科会長 赤井農林課長補佐。

○赤井農林課長補佐兼農政担当課長補佐 今年度申込みをされた方は、全て採用されました。

○西野委員 かしこまりました。

○津田分科会長 そのほかございませんでしょうか。

中田委員。

○中田委員 伯耆安綱PR事業なんですけども、市内の小・中学校、高等学校をはじめ文化観光施設に配布するということで、それ自体はいいと思うんですけど、目的として、ふるさと教育の充実、それから地域文化の継承っていうのに寄与するっていうことが目的に、狙う効果としてなってますんで、これ配布して、要はどういう、配布だけなのか、その配布した後の活用については、例えば小中なんかとは何か話とかはされているのでしょうか。

○津田分科会長 大塚文化振興課長。

○大塚文化振興課長 この冊子の学校での活用っていうんですけど、具体的には、学校の朝読書とか、そういったことに活用していただきたいというふうには思っております。そういうふうに協議もしております。

○津田分科会長 中田委員。

○中田委員 ぜひ、これに限らずだとは思いますが、ふるさと教育とか地域文化については大分高齢化が進む中で、例えば地域史なんかも知らない人が随分増えてきて、これに限らず、どう継承するか、語り継ぐかっていうことが結構課題になってきていると思うんですよ。そういう意味では、非常にいいことだと思うので、特に、今回これの契機になったのは、地元の方が歴史小説、私も読んでみましたが、かなり調べて書かれた小説になってますし、それから、またそれを踏まえた形でこの学習漫画も大分構想を練られて、興味が湧くようなことを今一生懸命考えとられるようなことの打合せとかいろんなことが進んでるみたいですので、やっぱりしっかり活用のところまで考えていただきたいというふうに思いますんで、ぜひよろしくをお願いします。要望しときたいと思います。

○津田分科会長 大塚文化振興課長。

○大塚文化振興課長 私どももそのように考えておまして、例えばですけど、この安綱の伝承の地である倉吉市さんですとかそういったところでは、来月ですかね、何か安綱ゆかりのツアーみたいなのを開催するというふうに伺っております。本市としましても、具体的には考えておりませんが、今は。そういったことにつながっていければなっていうふうには思っております。

(「もう一回すみません。」と中田委員)

○津田分科会長 中田委員。

○中田委員 ぜひお願いします。大山1300年祭のときの各種イベントのときも、さっき倉吉の話が出ましたが、日南町もですし伯耆町もですし、米子市もですし、それぞ

れが自分のところが安綱の地だという展開を強めている中で、当時も非常に長い歴史の時間軸で、どこかということを競い合うのではなくて、地域としての観光資源にもつながる素材なので、地域としてのあり得る歴史の探求みたいなところをうまく使えば、広域観光にも活用できる素材でもあるし、インバウンドにも使える素材なので、仲よくやりながらやりましょうっていう話で1300年祭のときもやったんですね。そういったことも踏まえて、倉吉市さんに負けるなどは、先ほどの言い方と矛盾するので言いませんが、一緒になって、その地域で盛り上げていくような取組をぜひ進めていただきたいと思います。よろしくお願いします。

**○津田分科会長** そのほかございませんでしょうか。

(「関連でいいですか、関連。」と西野委員)

**○津田分科会長** 西野委員。

**○西野委員** すみません。先ほどの中田委員の関連ですけど、これデジタルで残すとか、せっかくつくったので。漫画で配布はありますが、これデジタルっていう考えはないんですか。

**○津田分科会長** 大塚文化振興課長。

**○大塚文化振興課長** 当然、デジタルで残したのをホームページで公開とか、そういったことも考えていきたいと思っております。

**○西野委員** よろしくをお願いします。

**○津田分科会長** そのほかございませんでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○津田分科会長** ないようですので、本件については終了いたします。

以上で経済部所管の審査を終わります。

予算決算委員会都市経済分科会を暫時休憩いたします。

**午前10時11分 休憩**

**午前10時31分 再開**

**○津田分科会長** 予算決算委員会都市経済分科会を再開いたします。

都市整備部所管について審査をいたします。

初めに、議案第70号、専決処分について（令和8年度米子市駐車場事業特別会計補正予算（補正第1回））を議題といたします。

当局の説明を求めます。

松本建設企画課総務担当課長補佐。

**○松本建設企画課総務担当課長補佐** そういたしますと、議案第70号、専決処分について（令和8年度米子市駐車場事業特別会計補正予算（補正第1回））について御説明いたします。

令和8年度米子市7月補正予算書の11ページになります。繰上充用金2億8,227万9,000円を補正したもので、令和7年度の歳入決算額2億189万9千円から歳出決算額4億8,416万9,000円を引いた不足額を繰上充用するものでございます。この繰上充用金は、主に、米子駅前地下駐車場の過去からの累積赤字でございまして、令和6年度の特別会計不足額3億5,921万5,000円と比べ、令和7年度は単年度収支が7,693万6,000円の黒字でございましたので、今年度の繰上充用金は減少しています。累積赤

字の解消につきましては、今年度改定いたしました経営戦略に基づき、引き続き、単年度において黒字化を目指し、長期的な駐車場経営の収支改善と一般会計からの借入れの両輪により、令和12年度までに累積赤字を解消するよう、引き続き取組を進めてまいりたいと考えております。

説明は以上でございます。

**○津田分科会長** 当局の説明が終わりました。

委員の皆様の質疑、御意見をお願いいたします。

門脇委員。

**○門脇委員** こちらの駐車場事業の特別会計ですけれども、今おっしゃっていただきました令和12年度には、今の経営戦略の上では、実質収支が黒字になるという見通しを立てられております。万能町の駐車場が年間2,000万円の利益を出している、今後も出していくという見通しであると思いますけれども、一般質問でもありましたけれども、万能町の駐車場っていうのが、今後、市役所の土地と等価交換の対象になり得る、もう9合目という話でしたので、なるというところを見れば、実質的に、今後、等価交換が行われた後は、2,000万円の黒字がなくなるということになると思いますが、そうしたときに、今の経営戦略の中での令和12年度での黒字化っていうのが、このとおりにいくのかどうか、もしかしたらちょっと後ろ倒しになるんじゃないかと想定しますけれども、それについて何か想定されておられますでしょうか。

**○津田分科会長** 景山建設企画課長。

**○景山建設企画課長** 万能町の駐車場の件でございますけれども、現在、先ほどおっしゃっていただいたとおり交渉中でございますして、こちら、先ほどおっしゃっていただいたとおり2,000万円ぐらいの例年の黒字でございますけれども、こちらにつきましては、当然でございますけれども、引渡しになった際に、私ども特別会計につきましても、一般会計からの何かしらの繰入れといいますか、そういった手法を使いまして、12年に黒字化するようにお話を進めておるところでございます。以上でございます。

**○門脇委員** ありがとうございます。

**○津田分科会長** よろしいですか。

そのほかはございませんでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○津田分科会長** ないようですので、本件は終了いたします。

次に、議案第81号、令和8年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち都市整備部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

松本建設企画課総務担当課長補佐。

**○松本建設企画課総務担当課長補佐** そういたしますと、議案第81号、令和8年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち、都市整備部所管部分の事業について御説明いたします。画面では、議案・予算書のうち5番、公開用事業概要書、一般会計が表示されているかと思います。説明は、この事業概要により説明させていただきます。

8ページ下段、道路補修事業として、補正額1,200万円を計上しております。内容としましては、市道堀川港線について、市道のり面の補修をするものでございます。この場

所は、老朽化により陥没した皆生漁港の護岸に隣接していたため、陥没の影響を受けて市道ののり面が崩落したもので、今年度の護岸改修工事と同時期に市道のり面の補修を行うものでございます。

なお、現在は、大型土のう等によりまして応急工事済みであり、車両及び歩行者の通行は確保できております。参考として、委員会資料の中に関係位置図を載せておりますので、併せて御覧ください。

説明は以上でございます。

**○津田分科会長** 当局の説明が終わりました。

委員の皆様の質疑、御意見をお願いいたします。

〔「なし」と声あり〕

**○津田分科会長** ないようですので、本件については終了いたします。

以上で都市整備部所管の審査を終わります。

予算決算委員会都市経済分科会を暫時休憩いたします。

**午前 10時37分 休憩**

**午後 1時39分 再開**

**○津田分科会長** 予算決算委員会都市経済分科会を再開いたします。

31日の予算決算委員会における分科会報告の意見の取りまとめを行います。

報告に入れる意見につきまして、委員の皆様の御意見を求めます。御意見ございませんでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○津田分科会長** ないということで。

それでは、特になかった旨報告させていただきます。

以上で、予算決算委員会都市経済分科会を閉会いたします。

**午後 1時39分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算決算委員会都市経済分科会長      津   田   幸   一